



BRUKER CORPORATION

行動規範

Innovation with Integrity

Innovation with Integrity



当社のミッション

当社の高性能科学機器、分析および診断ソリューション、および包括的なサポートは、お客様による発見と革新を可能にし、生産性と成功を促進します。



当社の価値観

当社は、誠実さ、リスペクト、信頼を大切にします。倫理的な行動、機会均等、コンプライアンスは、当社のビジネスの中心にあります。



当社の目的

当社は、社会全体の健全性、繁栄、安全に対して意義ある貢献をします。



当社の文化

当社は、同僚とその家族のために、友好的、非政治的、非官僚的、かつ協力的な環境で、ダイナミックで高性能な文化を育みます。当社は、明確で直接的なコミュニケーションを奨励します。



Dr. Frank H. Laukien

社長兼CEO



Bruker社員の皆様へ — Brukerは60年以上にわたり、世界中でライフサイエンスとヘルスケアを推進してきました。こういった活動の中で、社会全体の健康、繁栄、安全に大きく貢献しています。当社が「何を」しているのかと同じくらい重要なのは、当社が「どのように」行っているかです。Brukerでは、誠実さ、リスペクト、信頼を大切にしています。倫理的な行動は当社の事業の中核であり、「誠実な革新」への揺るぎない取り組みは、事業のあらゆる側面において卓越性を追求するよう私たち全員に呼びかけるものです。私は世界中のBrukerの社員一人ひとりに、当社の行動規範を遵守し、職務のいかなる側面においても誠実さを決して損なわないことを個人的に誓約するよう求めています。今後当社は、魅力的なビジネスを構築し、当社の評判を維持し、当社、当社の製品およびサービスに対するお客様の信頼を維持することに注力し続けなければなりません。

-Frank Laukien、
社長兼CEO

コンプライアンスと倫理に対する責任

行動規範について

Innovation with Integrity は、プレゼンテーションの最後に付ける単なるキャッチフレーズではなく、当社の事業運営の中核をなすものです。私たちはみな、成功して、成功に至った方法を誇りに思いたいと考えています。この行動規範は、当社のコンプライアンスおよび倫理プログラムにおける基本文書です。この規範は、合法的にのみではなく、最高水準の倫理と誠実さをもってビジネスを遂行するという当社の取り組みを示しています。

このことが非常に重要となる理由は、当社の活動が、企業としてのあり方を反映しており、従業員、顧客、仕入先、投資家、そして私たちが働き生活をしている場所である地域社会からの評判に影響するためです。

当社の責任

この規範は、Bruker Corporationおよびその過半数所有子会社のすべての従業員、役員、取締役、派遣労働者、請負業者に適用されます。この規範は、Brukerのグループ企業に加わってから6ヶ月以内に、すべての従業員、役員、取締役、派遣社員、および新規買収の請負業者にも適用される予定です。本規範で取り扱われる特定のトピックについては、個別のポリシーにより詳細に説明されています。

マネージャー固有の責任

マネージャーには、次のことを実行することで模範を示す特別な責任を担います。

- 当社の倫理的文化を推進すること。
- 誠実さを評価すること。
- 倫理的なジレンマを経験したり、困難な決断に直面したりしている可能性のある人の相談役となること。
- 従業員が安心して発言したり、質問したり、懸念を報告したりできる環境を創出すること。

倫理的な決定を下す

この規範は、私たちが仕事をしているときに遭遇する可能性のあるすべての状況に対応できるものではありません。そのような場合、私たちは、それぞれ自分自身に次のように問いかける必要があります：

- それは合法だろうか？
- 正しいことだろうか？
- 家族にこのことを知られても居心地が悪くないか？
- 新聞に載っても大丈夫か？
- Brukerの評判にプラスになるか？

これらのすべての質問に対する答えが「はい」の場合は、自信を持って進めてください。これらの質問のいずれかに対し、答えが「いいえ」の場合は、指導を仰ぎ、さらなる質問をしてください。



Falko Busse

Bruker BioSpin グループ社長



「真の誠実さとは、正しいことを行い、自分がそれをしたかどうかは誰にも知られないということを知ることです。」

事業活動における誠実さ

法令等の遵守

何よりもまず、この規範の適用対象のすべての人が、事業を行う場所に関わらず、当社に適用されるすべての法律、規則および規制を遵守することが期待されています。これは、正しい行為であるという理由だけでなく、ビジネスに支障をきたしたり、評判を傷つけたりする問題を回避するためにも重要です。常に適切な判断と常識を働かせ、何をすべきかわからない場合はアドバイスを求めましょう。

利益相反の回避

私たちは常に、BRUKERの最善の利益のために行動し、利益相反をもたらすいかなる活動も控えなければなりません。利益相反は私たちの個人的または家族の利益がBRUKERの利益を妨害する、または妨害するように思われる場合、または私たちの個人的な状況がBRUKERのビジネス上の決定を客観的に下す能力に影響を与える状況で発生する可能性があります。

マネージャーまたは法務/コンプライアンス部門の承認が必要な一般的な利益相反には、例えば、次のようなものがあります。

- 社外の仕事、特に顧客、競合他社、またはその他のビジネスパートナーとの仕事。
- BRUKERに代わって、当社が個人的な関係を持つ人や企業とビジネス関係を築くこと、
- 他の会社、特に顧客または競合他社の取締役を務めること。
- BRUKERに属する仕事を通じて知ることのできる機会、またはBRUKERが関心を持つ可能性のある機会（投資機会など）。

贈収賄・汚職の防止

Bruckerでは、ビジネス上の意思決定に不適切な影響を与えることを意図した価値あるものを提供したり、受領したりしません。これには、例えば、以下が含まれます：

- 賄賂
- キックバック、
- 恐喝、
- 詐欺。

私たちは、このようなビジネス慣行は、当社と当社の評判を損なうだけでなく、世界中の発展途上国にも損害を与える可能性があることを理解しています。ほとんどの政府は、腐敗と戦うために積極的な措置を講じており、我々は、この取り組みを支援するために、グローバル企業市民としての役割を果たすことに尽力しています。

当社は、公的であれ私的であれ、いかなる形の贈収賄も容認しません。政府機関または商業パートナーへの支払いは、合理的で適切に文書化された事業経費である必要があり、不適切なビジネス上の利益を確保することを目的に行ってはなりません。

個別の、より詳細な腐敗防止ポリシーは、法務およびコンプライアンス[イントラネット](#)に掲載されています。

Q: 利益相反があるかどうかはどうすればわかりますか？

A: 次の質問を自問してください：

- 自らの本業以外の関心事が、Bruckerにとって適切なビジネス上の決定を下す能力に影響を与えることはあるだろうか（または影響を与えているように見えるだろうか）？
- この状況に関与することで、自分が利益を得る立場になるだろうか？
- 親戚や親しい関係者が利益を得る立場になることはあるだろうか？
- 自分が参加することで、自分の仕事をこなす能力を妨げる可能性はあるだろうか？
- この状況は、自分の利益をBruckerの利益よりも優先させる原因となっているか？
- この状況が公になった場合、自分またはBruckerは恥ずかしい思いをすることはあるか？

これらの質問のいずれかに対する答えが「はい」の場合、利益相反となる可能性が高いため、マネージャーまたは法務/コンプライアンス部門に指導を求める必要があります。

Q: 第三者の代理人または仲介者の利用をすることによる贈収賄リスクはありますか？

A: はい、あなたが直接何かを行うことが許可されていない場合は、第三者にあなたの代わりにそれを行ってもらうことはできないことを覚えておくことが重要です。彼らの行動はあなたに帰属する可能性が非常に高くなります。Bruckerを護るため、当社に代わってビジネスを行う第三者を、身元調査や法務およびコンプライアンス[イントラネット](#)に掲載されている販売仲介ポリシーに従って審査します。

贈答品および接待

当社はビジネス関係において専門的な客観性を重視しています。当社の基本原則は、当社または他者のビジネス上の決定に影響を及ぼすことを意図した贈答品を（直接的または間接的に）受け取ったり贈与したりしないことです。当社と取引を行っている、または取引を希望する顧客、サプライヤー、その他の人物から、価値の低い品物を除き、贈答品、謝礼、その他の便宜を受け取ってはなりません。価値の低い品物以上の贈答品、またはビジネス上の決定に影響を与えることを意図した贈答品は、直ちに返却する必要があります。返却が現実的でない場合は、贈答品は慈善寄付またはその他の適切な処分のためにBrukerに引き渡してください。現金または現金同等物の供与または受領は行いません。

ビジネス上の食事や接待においても、常識と節度が優先されます。当社と取引のあるまたは取引を希望する人物とのビジネス上の接待を供与または受領する場合は、次の条件に該当する場合のみ許容されます：

- 頻度が低い、
- 控えめである、
- 正当なビジネス目的を果たすことを意図している、
- 見返りの好意や利益が期待されていない。

個別の、より詳細な腐敗防止ポリシーは、法務およびコンプライアンス[イントラネット](#)に掲載されています。

輸出コンプライアンスと国際貿易

当社はグローバル企業として、世界中のお客様に商品、ソフトウェア、サービス、技術を提供しています。当社のビジネス取引は、以下を含むさまざまな貿易コンプライアンス法の対象となります。

- 政府による輸出規制、貿易制限、禁輸措置、経済制裁、ボイコット
- 特定の国、団体、または個人との活動を制限する世界中のさまざまな政府による制裁。

当社は、ビジネス取引が適用される国際貿易および輸出コンプライアンス法に準拠して行われるよう努めています。これは企業間の活動にも当てはまります。



Q: サプライヤーや顧客からのビジネス上の食事の費用を払ってもらうことはできますか？

A: ほとんどの場合、控えめで頻度の少ないビジネス上の食事の費用は払ってもらっても差し支えありません。ただし、ベンダーや顧客が食事の費用を支払う場合は、常に具体的な状況を考慮し、公平性が損なわれる可能性があるか、あるいは損なわれているように見えるかどうかを検討してください。例えば、食事が一般的な関係構築の一環として提供される場合は許容される場合があります。ただし、契約交渉中に食事が提供される場合は、食事が契約に関するビジネス判断を揺るがすような印象を与えないように、丁重にお断りすることをお勧めします。



Mark Munch
Bruker Nano グループ社長



「ルールに従って行動しましょう！

私たちは勝つことが好きではありますが、常にルールに従ってプレーしています。したがって、それ以外の場合、一切容認しません。」

当社の製品、ソフトウェア、サービス、または技術の国境を越えた移動に関与している場合は、以下の事項を確認してください。

- 原産国、仕向地、最終用途、エンドユーザーに基づいて、すべてが事前に正しく分類されていることを確認する。
- 必要なすべての文書、表示、ライセンス、許可および承認を含む。
- 危険信号に気付いた場合、取引に関して懸念がある場合、または貿易コンプライアンス法に関する質問がある場合は、輸出管理チームまたは法務/コンプライアンス部門に相談してください。

Brukerの従業員は、貿易コンプライアンス法およびBrukerのグローバル輸出コンプライアンスポリシーおよび関連手順を遵守しなければなりません。違反した場合、Brukerおよび関係者に重大な罰則が科される可能性があります。

詳細については、輸出管理[イントラネット](#)を参照してください。



「何を行うにも善行に努めれば、必ず成功が伴います。」

Q: 会社の方針はどこで確認できますか？

A: 法務およびコンプライアンス[イントラネット](#)を含む全社的なイントラネットサイト。そして輸出管理[イントラネット](#)で確認できます。



マネーロンダリング防止

Brukerは、テロ資金供与を含む、違法または違法な目的での資金調達を禁止する、適用されるすべてのマネーロンダリング防止法および規制を遵守することに尽力しています。

マネーロンダリングとは、違法行為によって生み出された現金やその他の資産を、金融・経済システムを使って「洗浄」し、その資金源が合法であるように見せるプロセスです。マネーロンダリングは、テロやその他の犯罪活動の燃料となるため、社会に壊滅的な影響を及ぼしています。そのため、マネーロンダリングやテロ資金供与への関与は、たとえ意図的ではなかったとしても犯罪行為であるため、当社は、正当なビジネス目的と正当な資金で、信頼できる顧客とのみ取引が行われるよう管理を行っています。当社は取引先の活動を警戒し、契約を結ぶ前に取引相手を知る必要があります。不規則な支払いや不審な行動に注意し、通常とは異なる顧客取引には慎重かつ適切な判断を下します。ビジネスパートナーにも同じことを期待しています。





個人情報とプライバシー

当社は、すべての従業員、ビジネスパートナー、および当社がビジネスを行うその他の関係者のプライバシーを尊重し、個人情報を保護することの重要性を理解しています。当社は、個人情報が共有されるときは当社への信頼が示されていることを知っています。したがって、その信頼を維持するためには、個人情報を保護することが不可欠です。当社は、個人情報を責任を持って取り扱い、プライバシーおよび情報セキュリティに関する法律および会社の方針を遵守することでこれを実現します。

当社は、当社が事業を展開するすべての地域の法律で許可されている場合に限り、個人情報を収集、保管、転送、使用、共有、廃棄するようにしてはなりません。

- 関連する個人情報のみを収集する。
- 安全な状態を確保し、機密を保持し、最新の状態に保つ。
- 正確でないことに気付いた場合は、個人情報を修正する。
- 個人情報を本来の使用目的にのみ使用する。
- 許可無く、Bruker内外の誰とも共有しない。
- どのような個人情報を使用しているのか、なぜ使用しているのか、誰と共有しているのか、どこに保存または送信されているのか、どのように使用しようとしているのかに注意を払ってください。そして
- 個人情報は、事業目的を達成するために必要な期間、または最低限の保持要件を満たすために必要な期間のみ保持します。

詳細については、プライバシー[イントラネット](#)を参照してください。

Q: 当社が収集またはアクセスする個人情報のうち、保護が必要なものはどれですか？

A: 個人情報とは、住所、個人および会社の電話番号またはメールアドレス、政府発行の身分証明書番号、財務情報、銀行口座の詳細、給与および福利厚生、業績記録、医療記録または保険記録、および当社製品の使用中またはサービス提供中に顧客が保管する個人情報を含む、特定または特定可能な個人に関するあらゆる情報を指します。



Burkhard Prause

BESTグループ社長



倫理と誠実さは切り離せない関係です。それらを入り口でチェックしたり、都合の良い時に棚に並べておくことはできません。

市場における誠実さ

オープンで公正な競争

当社は、競争を阻害するような商慣行は行わず、優れた製品・サービスを提供することで、競合他社を公平に凌駕するよう努めます。当社は、競合他社と協力して、以下のような活動を行うことで競争や取引を制限することはありません。

- 価格の設定または維持に同意する
- 販売を制限したり、テリトリーを割り当てたりする
- 顧客またはサプライヤーと再販価格を設定する、または
- 直接または第三者を介して、入札を希望しない入札プロセスに参加するよう促すことで、「偽の入札」を行うこと。

競合他社がこれらのいずれかの話題について、たとえ軽い調子であれ、議論した場合、すぐに会話を中止し、上司または法務/コンプライアンス部門に報告することが重要です。

誠実で倫理的なマーケティング慣行

当社が生み出すすべてのものの中心にいるのはお客様です。お客様は当社の製品とその表現方法を信頼しています。当社は、製品やサービスのマーケティングにおいて高い倫理基準を維持するよう努めています。当社は、当社製品を誠実かつ正確に表現し、マーケティングコミュニケーションにおいて誤解を招くような印象を与えないように努めています。

競合情報の収集

当社は、お客様のニーズに応える革新的なアイデアの追求と、ライフサイエンスとヘルスケアの発展という当社の目標達成に取り組んでいます。競合他社を理解することは、今日のグローバル市場で競争するために重要です。当社は、この競合に関する情報を常に合法かつ倫理的に入手し、活用します。競合に関する情報を収集する際は、次のことを徹底して誠実にを行います：

- 公開論文、公開記録、展示会で競合他社が提供したパンフレットなどの公開情報源からの情報を使用する。
- 情報の入手のために、決して虚偽の表現をしたり、違法な手段を使ったりしない。
- 求職者から他の企業に関する機密情報を求めることはしない。
- 不適切に収集された可能性のある情報を受け取ったり、共有したり、使用したりしない

Q: 展示会に行く予定です。競合他社のブースに行ってもよいですか？

A: はい、ブースに行って公開された資料を収集することはできます。ただし、ブースで誰かと話す場合は、Brukerの従業員であることを明かし、商取引や価格に関する会話は避けてください。



職場における尊重

多国籍企業として、私たちはさまざまな背景、経験、視点を持つ従業員がいることで恩恵を受けています。私たちは、すべての従業員が卓越性を達成するための力を与えられる尊重と成果重視の文化の創造に努めています。これを実現するために、協働を促進し、創造的な思考を歓迎し、成果を称賛し、個人責任に焦点を当て、すべての従業員の貢献を重視しています。

ハラスメントのない職場環境、リスペクトのある職場

当社はすべての従業員が、尊重、敬意、公平さをもって扱われる環境づくりに努めています。当社は、採用、保持などの業績管理に関する意思決定を、例えば、優れた業績を上げ、当社の戦略的および運用上の目標に沿って仕事を遂行する個人の能力など、メリットおよびその他の組織的考慮事項のみに基づいて下します。

当社は、職場でのいかなる形式のハラスメントや虐待も一切容認しません。当社では、オフサイトの作業イベントを含む、すべての仕事に関連する活動において、各自が専門的に行動する必要があります。当社は、言葉や身体的な脅迫、威圧的、屈辱的な行為、暴力行為を容認しません。当社は、電子メール、テキスト、インスタントメッセージ、オンラインチャット、ブログ、ソーシャルメディアへの投稿などの電子的およびオンラインコミュニケーションを含む、他者とのコミュニケーションにおいて、すべての人が敬意を払うことを期待しています。

Q: 私の上司は、締め切りに間に合わないと言怒鳴ったり、チームの人に怒鳴ったりすることがよくあります。これはハラスメントに該当しますか？

A: 場合によりますが、いずれにせよ、この状況はネガティブな職場環境を生み出し、お互いをプロフェッショナルかつ敬意を持って対応するという当社の取り組みに反します。懸念事項を人事部門または法務/コンプライアンス部門と共有しましょう。共有した情報は、上司の行動がハラスメントであるかどうかを判断するのに役立ちます。

職場の安全とセキュリティ

従業員は当社の最も貴重な資産であり、一人ひとりに安全で健康的かつ安心できる職場環境を提供することに尽力しています。当社は、従業員や施設への訪問者を危険にさらす可能性のある危険な状況を容認せず、事業を展開するすべての場所で健康や安全に関する法律と規制すべてを遵守するよう努めています。当社は、セキュリティクリアランスや同様の考慮事項を含む、機密性の高い政府契約の個人雇用を規定する該当の国家安全保障法および要件を遵守します。



Juergen Srega

CALIDグループ社長



「私たちがどのように物事を行うかは、何を行うかと同じくらい重要です。当社のビジネスのあらゆる面で誠実さと卓越性に対する絶え間ない取り組みで当社が知られることを望んでいます。」

資産の保護

責任あるソーシャルメディアの使用

ソーシャルメディアでのあなたの発言はすべて、当社の強力なブランドと評判に影響を与える可能性があります。オンラインでのコミュニケーションは永遠に残るため、「送信」ボタンを押す前によく考えてください。不正確な発言を訂正したり、会社を弁護したりする場合であっても、会社や会社の機密情報をソーシャルメディア上で開示しないでください。この種のコミュニケーションでは、専有情報または機密情報が不注意に漏洩する可能性があります。会社を代表して発言したり、記者や投資家からの質問に回答したりしないでください。メディアまたは投資家からの問い合わせはすべて、投資家向け広報部門宛てに送ってください。

Brukerの資産を保護し、適切に使用する

ビジネスを成功させるには会社の資産を保護することが重要です。これらの資産には、機器、工具、材料、消耗品、技術リソース（コンピューター、電話、モバイルデバイスなど）だけでなく、商標、著作権、特許などの無形資産が含まれます。盗難、紛失、不注意、廃棄は、当社の業績に直接影響を及ぼします。会社の資産は正当な事業目的で使用し、個人的な利益や他者の個人的な利益のためには使用しないでください。技術リソースは、保護しないと、電子記録がハッカーによる攻撃に対して脆弱になる可能性があります。詳細については、情報セキュリティ[イントラネット](#)を参照してください。

Bruker（またはBrukerが契約するプロバイダー）が運営するITインフラ上で処理される情報は、Brukerの所有物とみなされ、本規範を遵守しなければなりません。このインフラストラクチャを使用してプライベートな文書や通信を保存したり、送受信したり、Brukerの通信をプライベート通信サーバーに転送したりしないでください。Brukerは、適用されるデータプライバシー法を常に遵守しながら、社内調査の実施過程および法律の要求に応じて、Bruker（またはBrukerと契約しているプロバイダー）が運営するITインフラストラクチャを通じて処理されるあらゆる情報を保存、アクセス、および確認する権利を保持します。このようなレビューは、法務/コンプライアンス部門の書面による承認を得た場合にのみ実施できます。

人工知能

Brukerは、ますます多用途で、洗練された人工知能（AI）システムを活用することの潜在的価値を認識しています。当社は、このようなシステムの責任ある開発、実装、および使用は、Brukerのビジネス目標の達成とプロセスの効率化に役立つと考えています。

AIは急速に進化する技術であり、不適切に使用すると、個人情報、機密情報、および/または専有情報が漏洩する可能性があります。そのため、AIシステムの使用を希望するBrukerの従業員、役員、取締役、派遣労働者、請負業者は、(i) Brukerが承認したAIを使用し、(ii) 各自の責任範囲内で、(iii) Brukerの情報セキュリティ、情報技術、およびプライバシーチームによって確立されたポリシーおよびガイドラインに従い、(iv) 適用法および規制を遵守して使用する必要があります。

事業継続性

Brukerでは、製品およびサービスの供給を中断し、それによってお客様の生産性と成功に悪影響を及ぼす事象から事業を保護するために、あらゆる合理的な措置を講じています。そのため当社は、サプライチェーンにおけるリスクを定期的に評価および監視し、必要に応じてタイムリーな対応が取れるよう事業の継続計画およびバックアップ計画を実施しています。

Q: Brukerを批判するブログ記事を見つけたのですが、それにはBrukerの製品についての不正確な情報が含まれていました。私はその製品についての事実を知っているので、事実を正したいと思っています。オンラインで回答を投稿しても大丈夫ですか？

A: いいえ。Brukerの正式なスポークスマンでない場合は、事業部門の上級管理職またはBrukerの投資家関連部門に通知する必要があります。正確な事実を提供し、状況に対処してもらいましょう。

Q: 私はIT部門に所属していません。情報システムを保護するにはどうすればよいですか？

A: Brukerの全従業員は誰でも、次の行為を決して行わないことで、情報セキュリティを保護することができます。

- Brukerのパスワードを誰かと共有する、
- ノートパソコンやモバイルデバイスを放置する、
- 許可されていないまたはライセンスを付与されていないソフトウェアをダウンロードまたは使用する、
- 信頼できないソースから受信したメールやチャット内のリンクをクリックする。



環境・社会・コミュニティへの取り組み

環境保護

当社は、環境の持続可能性を向上させることが正しいことであり、健全で楽しい未来の実現に不可欠であることを理解しています。当社は、天然資源を保護し、廃棄物の発生を最小化し、排出量を削減し、ビジネスのあらゆる側面で持続可能な製造プロセスを促進することにより、エコロジカルフットプリントを削減し、より快適な未来に貢献するよう努めています。

人権

当社は、グローバルな企業市民であることを認識し、一人ひとりの人権を尊重します。当社は、当社の施設で強制労働、非自発的労働、児童労働は使用しておらず、またサプライチェーンのいかなる部分においてもこれらの使用を容認していません。

サプライチェーンのデューデリジェンス

当社は、紛争鉱物、強制労働、その他の持続可能性に関するテーマに関連するリスクを管理するために、サプライチェーンに対してデューデリジェンスプロセスを導入しています。責任あるサプライチェーン管理に対する当社の期待は、Brukerのサプライヤー行動規範に定められており、この規範は、すべてのサプライヤー（下請け業者および下請け契約者を含む）が法的に準拠し、社会的に責任ある方法で事業を遂行し、Brukerの期待に応えるための枠組みとして機能します。

政治献金

私たちは一人ひとりが、自分の時間とお金を使って自由に政治活動をするべきです。ただし、会社の時間やリソースを使って政治活動に従事しないことが重要です。あなたの意見や行動はあなた自身のものであり、Brukerのものではないことを明確にしてください。会社の資金で支払ったり、政党、候補者、選挙運動に会社のリソースを提供したりしないでください。

慈善寄付

当社は責任ある企業市民として活動し、従業員が生活し働く地域社会における生活の質向上に貢献しています。当社は社員に、自分の時間やお金を使って慈善活動や寄付をすることを奨励しています。当社は、慈善寄付または特定の非課税団体への寄付に会社の資金を利用できるようにすることを選択する場合があります。そのような寄付や寄付の要請は、会社の最上位の財務責任者と法務/コンプライアンス部門に提出する必要があります。また、社員が企業主催のボランティア活動に参加することも可能です。



株主に対する責任

正確な帳簿と記録の維持

すべてのビジネス取引を正直かつ正確に報告することは、倫理的なビジネスを運営する上で重要です。私たち1人ひとりが、記録と報告の正確性、完全性、および信頼性について責任を負います。正確な情報は、責任あるビジネス上の意思決定を行い、公開報告と透明性の義務を果たすために不可欠です。Brukerの従業員は、文書の改ざんが既にわかっているまたは疑われる場合は、業務の最高財務責任者および法務/コンプライアンス部門に報告しなければなりません。

費用と収益は適切な期間に記録されなければならず、すべての記録は記録された取引の真の性質を正確に反映していなければなりません。いかなる目的のためにも、開示されていないまたは記録されていないアカウントまたはファンドを設立することはできません。いかなる理由でも、当社の帳簿または記録に虚偽または誤解を招くような記載を行うことはできません。また、適切な裏付け文書なしに、企業資金またはその他の会社の資産の支出を行うことはできません。

機密情報と専有情報

機密情報とは、Brukerに関連する、またはBrukerが保有する非公開または専有情報です。これには、次のような多くの貴重な企業資産が含まれます。

- 収益、利益、価格情報などの非公開の財務情報
- 潜在的な買収、戦略的パートナーシップ、または契約に関する情報
- 取引に関する秘密、ノウハウ、およびその他の財産
- 特許を取得していない発明、アイデア、方法、発見
- 戦略計画または事業計画
- 製品の発売または設計に関する情報
- 従業員、顧客、ベンダーのリスト。

当社の継続的な成長と競争力にとって、これらの情報の機密性と安全性を維持することは不可欠です。特定のビジネス目的があり、秘密契約保持が締結されている場合、または法律で開示が義務付けられている場合を除き、この情報をBruker以外の個人または企業に開示しないでください。また、サプライヤーや顧客を含む他社の機密情報を保護するという当社の取り組みを尊重することも重要です。

Q: 「帳簿と記録」とは実際に何を意味しますか？

A: 帳簿および記録には、プレゼンテーション、スプレッドシート、給与明細書、タイムカード、出席記録、政府機関への提出情報、在庫記録、請求書、発注書、ラボテスト、市場調査テスト、品質管理テスト、旅費報告書、検査記録、輸送記録、危険物記録、事故報告書、事業計画などのさまざまな情報が含まれます。

Q: 通勤電車で電話に出ることで、一日を早く始めることができます。これは問題ですか？

A: 電車、レストラン、タクシー、エレベーター、会議、展示会など、他人に聞かれる可能性のある公共の場所では、非公開の企業情報を話さないよう注意する必要があります。公共の場で仕事関連の電話をする必要がある場合は、周囲の状況や発言内容に注意してください。



インサイダー取引

仕事の過程で、財務結果、買収の可能性、技術成果など、一般には知られていないBrukerに関する重要な情報に触れることがあります。また、サプライヤーや顧客など、他の企業に関する重要かつ非公開の情報に触れることもあります。「重要情報」とは一般に、企業の株式を売買するかどうかを決定する際に合理的な投資家にとって重要な情報です。この情報が正式に公開され、相当の時間が経過するまで（通常は2営業日）、次の事項を守ってください：

- Brukerの株式または他の企業の株式を売買しないこと
- この情報に基づいて取引を行う可能性のある他人にこの情報を知られないようにしてください。

当社は、四半期ごとに、Bruker株を取引できないブラックアウト期間の対象となります。この期間は通常、四半期末の2週間前に始まり、四半期決算発表後2営業日の翌日に終了します。

より詳細なインサイダー取引ポリシーが、法務およびコンプライアンス[イントラネット](#)に掲載されています。Brukerの株式またはBrukerが取引していることからよく知っている他社の株式の売買が禁止されているかどうか不明な場合は、購入または売却前に法務/コンプライアンス部門にご相談ください。



質問と懸念事項の報告

私たちは以下の点について皆様からご意見を伺いたいと考えています：

- 特定の法的または倫理的なジレンマについて必要なガイダンス
- 当社のポリシーに関して質問があるか
- 疑わしい行動に関して懸念していることはあるか
- 本規約または法律に対する違反または違反の可能性がある場合。

法令または会社のポリシーに違反している、または違反の疑いがあることを報告することをお勧めします。質問や懸念事項の報告は、潜在的な問題が深刻になる前に解決するBrukerの能力向上につながるだけでなく、当社のポリシー、コミュニケーション、またはトレーニングを改善および明確化する潜在的機会を明確にすることにもなります。

あなたが助けや指示を求めることができるいくつかの場所があります：

- あなたのマネージャー、
- HRビジネスパートナー、
- 法務/コンプライアンスチームのメンバー（法務およびコンプライアンス[イントラネット](#)に掲載）
- Brukerの[confidential reporting line](#)「インテグリティライン」とも呼ばれる）。

confidential reporting line（機密報告ライン）を使用して、身元を明らかにするか、匿名のままにすることができます（現地の法律で許可されている場合）。懸念事項を報告する際に身元を明らかにしていただければ、より思いやりのある回答を提供し、より効果的かつ徹底的な調査の実施に有益であることがわかっています。



Brent Alldredge

グローバルコンプライアンス責任者



「『誠実なイノベーション』は単なるモットーではありません。Brukerでは、誠実さ、敬意、信頼を育む環境づくりに努めています。正しいことをして後悔することは決してないでしょう。」



Brukerのconfidential reporting line/インテグリティライン

本規範の対象となる事項に関する懸念事項を報告したい場合は、[こちら](https://bruker.integrityline.io/)からconfidential reporting line（インテグリティライン）にアクセスできます。この報告ラインは独立した第三者によって運営されており、以下のように電話またはウェブからアクセスできます。

あなたの国/地域	電話報告	ウェブ報告
オーストラリア	+61251142052および「企業アクセスPIN」 1104	https://bruker.integrityline.io/
オーストリア共和国	+4313589372および「企業アクセスPIN」 1104	
ベルギー	+3228997261および「企業アクセスPIN」 1104	
ブラジル	+556135507564および「企業アクセスPIN」 1104	
カナダ	+12894019198および「企業アクセスPIN」 1104	
フランス	+33187212291および「企業アクセスPIN」 1104	
ドイツ連邦共和国	+493099257146および「企業アクセスPIN」 1104	
インド代表	+911171816583および「企業アクセスPIN」 1104	
イスラエル国	+97233763530および「企業アクセスPIN」 1104	
イタリア共和国	+390281480081および「企業アクセスPIN」 1104	
日本	+81368924070および「企業アクセスPIN」 1104	
マレーシア	+601800812858および「企業アクセスPIN」 1104	
メキシコ	+525571002193および「企業アクセスPIN」 1104	
オランダ	+31203232345および「企業アクセスPIN」 1104	
ポーランド	+48221523361および「企業アクセスPIN」 1104	
ポルトガル	+351304502651および「企業アクセスPIN」 1104	
シンガポール	+6531382063および「企業アクセスPIN」 1104	
南アフリカ共和国	+2710590110および「企業アクセスPIN」 1104	
大韓民国	+82220235851および「企業アクセスPIN」 1104	
スペイン	+34910477636および「企業アクセスPIN」 1104	
スウェーデン	+46812160726および「企業アクセスPIN」 1104	
スイス	+41435510235および「企業アクセスPIN」 1104	
中国本土と香港	ご心配な点がございましたら、ウェブレポートをご利用ください。	
台湾	+886277536242および「企業アクセスPIN」 1104	
タイ王国	+6620888314および「企業アクセスPIN」 1104	
イギリス	+442038850064および「企業アクセスPIN」 1104	
アメリカ	+12132791015および「企業アクセスPIN」 1104	
その他の国・地域	ご心配な点がございましたら、ウェブレポートをご利用ください。	

報告ラインに連絡した場合の対応の詳細については、内部[告発者ポリシー](#)に定められています。



報復の禁止

誠意を持って行われた報告に対しては、厳格な報復禁止ポリシーを定めています。これは、誠意を持って懸念事項を報告したり、調査に協力したりした人に対しては、いかなる懲戒処分も下されないことを意味します。誠意を持って報告した従業員に対して報復行為を行った場合は、懲戒処分や解雇の対象となる可能性があります。

「誠意」とは、実際に違反が発生したとあなたが正しく報告する必要があることを意味します。懸念の原因となった事実について正直に話し、何らかの不正行為があると心から信じ、自分が知っている限りの事実を報告するだけで十分です。

この報復禁止ポリシーは、懸念を報告するためにどのチャネルを選択したかに関係なく適用されます。

当社は可能な限り社内で問題を解決することを好みますが、違法行為や法律違反を適切な当局に報告することを躊躇すべきではありません。

調査

当社は、本規範の潜在的な違反の報告を徹底的に調査することに尽力しています。違反の疑いに関する情報を受け取った場合、当社は次の対応を行います。

- 情報を評価する。
- 調査が正当であるかどうかを判断し、正当であれば調査を開始する。
- 懲戒処分の必要性を判断する。
- 必要に応じて、調査の結果を取締役会に報告する。

当社では各人が、本規範の違反の申し立てに関する調査に全面的に協力することが期待されています。本規範に違反した場合、Brukerに法的責任が生じる可能性があり、当社の評判に重大な損害を与える可能性があります。本規範を遵守しなかったり、調査に協力しなかったりした場合は、懲戒、警告、降格、給与の減額、解雇などの懲戒処分を受ける可能性があります。

本規範の管理

免除

本規範で言及されているポリシーを厳格に遵守する必要がありますが、まれに例外が適切な場合もあります。例外が適切であると判断する従業員は、法務・コンプライアンス部門の事前承認を得なければなりません。

修正

当社は、倫理およびコンプライアンスプログラムのあらゆる側面において継続的な改善に努めます。その結果当社は、本規範を適宜改定することがあります。本規範の最新版は、法務およびコンプライアンス[イントラネット](#)およびbruker.comのガバナンス文書[ページ](#)でご覧いただけます。

ポリシー所有者: 法務部長およびグローバルコンプライアンス責任者
改訂日: 2024年9月

